

関西支部の2020年度通常総会が開催されました

去る2月15日(土)に開催されました関西支部の通常総会は盛会のうちに無事終了しました。

今年はコロナウイルスの影響も心配されましたが、会員出席者は124名(委任出席者は93名)となり、北海道の大坂事務所長、北大関西同窓会、北水同窓会、(一社)北大同窓会館から6名のご来賓に出席いただき、若干の風邪等による欠席者もありましたが、予定通り開催いたしました。



総会では2019年度の事業報告、収支決算、ならびに2020年度の事業計画案、収支計画案はともに審議の上、原案通り承認されました。

総会に引き続き西邑農学研究院長より「赤木顕次君の卒論」というタイトルで講演が行われ、都ぞ弥生の作曲者でもある赤木先輩のお話は夏目漱石のエピソードも交え大変面白く好評を博しました。

講演に引き続き、先般大阪で行われた、鈴木北海道知事による「北海道応援団」のビデオによる紹介が、道の安田大阪所長より行われました。

懇親会では、若い会員の紹介や畜産科出身の森ゆうこさんから西邑先生のウェルカムスピーチなどが行われ大変和やかなムードで楽しく行われました。

以上、関西支部2020年度通常総会のご報告です。



講演中の西邑先生



後輩の森ゆうこさんと共に記念写真



関西支部の若い会員の皆さん